



飛 驒 市

NO.38

平成 25 年 8 月 16 日発行

議 会 だ よ り



ふるさとの自然と暮らしを旅する
(飛驒里山サイクリングを楽しむ外国からの旅人 古川町杉崎)

6 月定例会	2
予算 Q & A	3
常任委員会管内視察報告	4
討 論	5
一般質問	6 ~ 11
市民の声・編集後記	12

■発行人／飛驒市議会議長 内海 良郎

■〒509-4292 岐阜県飛驒市古川町本町 2-22 TEL (0577) 73-7467 FAX (0577) 73-0080 ■ホームページ <http://www.city.hida.gifu.jp>

補正予算 1 億 3,237 万円を承認

風しんワクチンの接種に補助金

宮川振興事務所整備で用地を測量

基金の旧起し太鼓会館の土地 九千九百四十万円一般会計へ

六月定例会は、六月六日に開会され二十五日まで開催。一般会計補正額一億三千二百万円や条例の改正など原案通り可決しました。内訳は、予算関係四件、条例関係四件、人事関係二件、字区域の変更など七件。

補正予算では、風しんワクチンの接種費用に市が独自に最大八千円まで補助。又、宮川振興事務所庁舎整備の用地測量費に百万円、起し太鼓会館の土地代金九千九百四十万円が基金から一般会計に盛り込まれました。

6月補正予算の主なもの

- 市議会議員の政務活動費 二百四十万円
- 富山市・白川村との議会議員交流会経費 十八万円
- 土地開発基金管理経費 九千九百四十万円
- 宮川振興事務所庁舎の用地測量費 百万円
- まちづくり協議会支援業務委託 一千万円
- 飛騨市の公共交通調査事業 六百八十万円
- 障がい者福祉の充実に臨時職員を増員 百二十三万円
- 風しんワクチンの接種費用に補助 三百万円

- 古川町太江の集落営農組織法人化支援 四十万円
- 集落営農システム確立事業(太江) 三十万円
- 外来植物(ニセアカシア)の駆除委託料 百五十万円



群生するニセアカシア

- 空き店舗・起業化等支援事業 百二十六万円

- 合併十周年記念「阿波踊り公演」開催 五十万円
- ホテル季古里・流葉スキー場施設改修 一千九十万円



流葉スキー場のクワッドリフト

- 飛騨市道路網構想策定事業 百万円
- 都市計画道路整備検討事業(古川町) 三百八十万円
- 公園遊具修繕(古川六ヶ所神岡十ヶ所) 二百万円
- 寄贈高規格救急車の追加整備費(神岡) 一千五百万円
- 山之村小中学校屋上防水改修工事 一千六百八十万円
- 古川祭り屋台保存修理補助 四百九十四万円
- 市道大津山線災害復旧事業 五百万円



財産と条例の一部改正

- 飛騨市税条例の一部を改正する条例

- ・地方税法の改正に伴う改正

- 財産の無償貸付

- ・旧鷹狩保育園を飛騨とらふぐ研究会に三年貸付

- 飛騨市保健センター条例の一部を改正する条例

- ・保健センターを指定管理施設とすることが出来る

- 財産の無償譲渡

- ・神岡町保健センターの施設を改正する条例

- ・消防法施行令の改正等に伴う改正

- 飛騨市観光施設条例の一部を改正する条例

- ・観光施設の使用料を統一

- 字区域の変更

- ・古川町黒内I地区

- ・神岡町山田III地区

- ・神岡町吉田III地区

人事案件の承認

- 飛騨市固定資産評価員の選任

- 古川町 住田 清美
- 飛騨市公平委員会の委員の選任

- 宮川町 道下 利九郎

二十五年度予算 予算特別委員会 Q&A

総務部

Q 宮川振興事務所の整備計画は。

A 現在の建物を取り壊し建替え、規模は縮小し、コンパクトなものを作る。設計を行いながら予算金額を決定する。

Q 公共交通のあり方を検証する680万円の内容は。

A 国の補助金を利用して、公共交通の全面的な見直しを行う。コンサルへ委託して、現状分析、巡回バス、スクーラルバス、有料バスなどのあり方を検討する。

Q 起し太鼓会館の土地は、公売するのか。

A 今年度、早い時期に公売したい。

市民福祉部

Q 風しんワクチンの費用1万円に対し、補助金8千円は、結構なこと。ワクチンの副反応はどうか。

A 市内で重篤な副反応は出ていない。

Q 今問題になっている子宮頸がんの接種率は。

A 平成24年度までの対象者は1,804名、接種者は397名で接種率は22%。

Q 発達支援センターの臨時職員1名増員の理由は。

A 支援学校が出来たことに伴い障害のある方の就労支援など充実していくため。就労のニーズ調査、データベースを作成する。

教育委員会

Q プールに入る感染対策の基準と教育は。

A 事前に保護者と本人に対し健康チェックしている。また、塩素濃度のチェックで感染防止に努めている。

Q 感染者がプールに入ってしまう例があるので先生の監視を。

A 当然入るまえにチェックしている。感染した子どもに対する人権保護にも十分配慮しているのご理解を。

Q 船津座を社会教育施設から観光施設に所管を変更した

理由は。

A 船津座については、船津地区のにぎわいを創出する施設であるとの協議がなされ変更した。

企画商工観光部

Q まちづくり協議会支援業務委託の1千万円は何人のコンサル費用か。

A 会社との契約で1名の予定。10月にならないと飛騨市に入れないし、まだ決まったことではない。それ以前のコンサル業務を含んだ金額。

Q まちづくり協議会の全体が見えない。本質がわからない。商品開発とかなら、商工会議所や商工会でいいのではないか。

A 観光は滞在型でないと生き残れない。市内の観光資源を、観光客が満足して対価を支払えるような高付加価値観光商品とするにはどうしたらよいかを考えるための協議会である。

Q 指定管理施設の工事請負費。民間並みのスピードで対応できないのか。

A 急なものは予備費で対応している。考え方としては、予備費を使ってしっかりやっていく。

Q 季古里の浴室天井板落下

事故は5月の連休中であるが対応は。

A 緊急に天井を取り外し、入浴に支障がないことを確認している。

環境水道部

Q 県道改良に伴う工事の場所。

A 河合町の保木林小規模水道。

Q 人員が1名減だが仕事はできるのか。

A 兼務でやっている。各会計の財政状況を見て人件費を振り分けている。

農林部

Q 農業経営所得安定対策事業・集落営農システム確立事業の参加戸数、面積、決算状況は。

A 太江営農組合で平成23年からやっている。集落125世帯の内農家86戸中76戸が加入。田19ha畑4ha。決算は法人化していないのでない。

Q 里山エリア外来植物の駆除の方法は。

A 太江で伐採、伐倒、刈払いを行う。除草剤も使用。

Q ニセアカシアは何本あるのか。何%するのか。

A 面積は3haで、内1ha分位できればいい。

Q 駆除事業は今後も続けるのか。

A 地区と共同で駆除していく。

基盤整備部

Q 市営住宅整備工事の内容は。

A 杉原団地1号棟の老朽化に伴う屋根修理を実施する。

Q 公園遊具修繕事業200万円について修繕の状況は。

A 現状を点検して部分的な修繕を実施している。また必要に応じ更新も検討する。

Q 山之村大規模林道の陥没現場の工事進捗状況は。

A 現在、床堀を実施。予想以上に悪い土質があり調査中。安定処理の変更を検討している。

Q 大津山の道路。12月補正でもあったが今回ののは。

A 冬季のため繰越事業で行っている。今回の補正は飛騨農林事務所で山腹の治山事業予算が付いたので関連して道路分を施工するもの。



管内視察報告

総務常任委員会

委員長 谷 口 充希子

6月27日に管内視察調査を11カ所行ったので主なものについて報告します。

◇神岡町東・山田生涯学習館

耐震改修しなければならぬ建物で不特定多数の人が利用する施設は安全性を最優先に考えて、取り壊して必要な規模に見合った施設を作る必要があるのではないかと。「なかよしキッズ」の利用と「障がいのある人を支える会」の要望に対しては全体構想を作り順次整えることが必要。また両学習館の民具については寄付者の意向も確認しながらデーター化し、必要、不必要を整理し売却も含め整理されたい。

◇坂巻公園野球場

新設されるトイレの現地確認とグラウンドを見た。照明灯が老朽化して落下の危険性があるとの意見で早急に修繕対策が必要である。

◇宮川防災備蓄倉庫

備蓄数量について対象人口

の30%で3食分では少なすぎるので各家庭に備蓄3日分を常時確保するように広報する必要がある。

◇和光園

入園者数減少傾向にあり指定管理料について協議変更していく必要がある。県内・他市で同様の施設についてどのような動きがあるか調査すべき。

◇飛騨地鶏牧場

障がい者雇用までにはまだ時間がかかるようであり、今後も施設整備等を含めて支援していく方向と考える。



飛騨地鶏牧場

産業常任委員会

委員長 高 原 邦 子

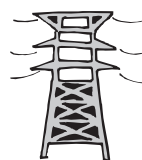
6月28日に委員全員参加で、平成25年度の産業常任委員会管内視察調査を行いました。昼食先も加えると14か所

になりました。飛騨市は面積が広く、視察箇所も一部分にすぎません。実際に現場を見るということは、とても意義でありました。「百聞は一見に如かず」の諺を委員皆が実感しました。机上の議論だけでは本当の市政の問題が見えてきません。実りある視察であったと思います。

が、ダイオキシン対策等を施すと多額の金額を要する説明に、合併10年が経た今日でも、旧町村の積み残しの仕事があることを、改めて認識しました。

○松ヶ丘公園斎場の躯体は老朽化していますが、二つの炉は更新していますがまだまだ使用可能です。将来の在り方は検討課題とのことでした。

○石神用水路を利用しての小水力発電調査箇所の現況は、初期投資の回収年数は国・県の補助事業を利用すれば2・3年であり、多いに期待される事業でした。



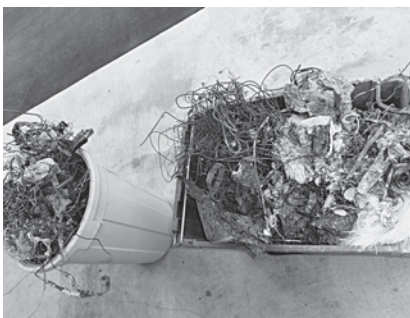
全国市議会議長会

表彰受賞

5月23日開催の第88回定期総会で長年の議員活動が認められ

・10年以上市議会議員の職にあるものとして

天 木 幸 男 氏
が表彰されました。



焼却灰から出た金属類

○宮川焼却場の解体計画の現況では、旧宮川村時代から使用停止されている施設です



河合牧場

○かじか養殖の現況は、成魚になるのは稚魚の10分の1ということで、大量生産は難しいことを知りました。



議案第84号

飛騨市保健センター条例の一部を改正する条例について

反対討論

籠山 恵美子

この条例改正は、保健センターを指定管理施設とすることができるように見直すものである。つまり指定管理者制度による民営化である。市はこの改正にともない河合と宮川の保健センターの管理運営を民間団体にまかせる意向であるが、到底賛成できない。

保健センターは、歴史的にみても、地域住民の健康や衛生をまもる拠点として位置づけられてきたもので、当然市が全責任をもって管理運営すべきである。高齢化と過疎化がとりわけ心配される河合や宮川にあつては、保健センターを拠点としてもっと保健行政を発展推進させることこそ求められる。それを「合理的な運営のため」という理由で民営化してしまうということは、福祉の切り捨てにつながり、市の責任放棄である。

る。

またこの条例改正は、他の保健センターの民営化にも道を開くものであり、反対する。

賛成討論

中嶋 国則

今回の一部改正の条例は、デイサービスセンターは指定管理者に、保健センターは市が管理することになっているが、指定管理者による管理が可能な規定を設けるものである。二つの複合施設は消防法などによる各種管理等が義務付けられており、施設の管理は常駐し、使用する団体が管理することが望ましい。複合施設である河合町・宮川町の保健センターとデイサービスセンター建物の管理を指定管理者が行うことは、建物の適正管理上、望ましい。保健事業については、訪問事業、高齢者に対する介護予防事業等も市民の健康寿命延伸などのためにも今後さらに力をいれていく。

二つのデイサービスセンターは、人口密集地ではない場所に位置し、住民の安心感のためにも存在することが大切であり、適切な管理が求められることから、条例改正には賛成である。



宮川町保健センター

請願第2号

原発再稼働を止め、「即時原発ゼロ」に踏み出すことを求める請願

反対討論

森下 真次

我が国の産業は、電気によるところが大きく消費電力の約75%を占めている。電気が不足することになれば、我が国の産業を停滞させることになり、ひいては大勢の失業者を生むことにもなるため、電

気の安定供給は重要な課題である。家庭においても安心安全に暮らせることを考えれば、同様に電気の安定供給は不可欠である。

また、我が国の発電割合を見ると、東日本大震災以前と以降で大きく変化したのは、原子力発電が激減し、火力発電が伸びたということである。火力は、化石燃料が主であるが、無限ではなく有限資源であり、今後の燃料の安定供給には不安を感じる。

我が国の電気の安定供給のためには、多様なエネルギー資源を活用した発電技術の開発は欠くことができないが、その技術はまだ確立されていない。

我が国がこのような状況にあるとき、即時原発ゼロに踏み出すことはリスクがたいへん大きく、よって、本請願を採択することには反対する。

賛成討論

籠山 恵美子

この請願は「すべての原発から直ちに撤退する決断」と「現在停止中の原発の再稼働は行わないこと」を政府に求めている。さらに、『新安全基準』

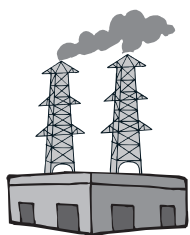
は福島原発事故の原因が究明されていないもとで、(中略)骨抜きの内容です」とあるが、その通りである。

先日、原子力規制委員会が新基準を決定したが、再稼働ありきの基準で、原発の危険から国民の安全を保障するものとは程遠い。

私が昨年訪れた福島県双葉町の仮設住宅に住む自治会長さんは、「貧しい地域だから、原発誘致で40年なんとか辛抱すればいいと、生きてきた。なのにこんな事故になっても、東電は『車だって車検受ければまた乗れる』とそらとぼける。くやしい」と涙ながらに語っていた。

まさに新基準では、原発の運転期間は原則40年だが、1回の認可でさらに20年も延長を認める制度が導入された。電力会社に利するもので大きな問題である。

よってこの請願の採択を願う賛成する。



問 北陸新幹線開通を飛騨市の活力に

答 好機と捉えている



森下 真次 議員

問 平成26年度末に開業

予定の北陸新幹線は、交流人口の拡大により市の活力を求めている市にとって願ってもない大きなチャンスである。

①JRへの要望結果

特急ひだ号および普通列車の増便、また、曲線改良および構内分岐点改良による所要時間の短縮を要望しているとのことであつたが、その結果は、

②飛騨市の誘客活動

市はこのチャンスに、飛騨市単独、飛騨3市1村、または富山市との連携等による飛騨を訪れる旅を企画し、大いに東京及び関東方面に売り込むべきではないか。

③バスによる輸送強化

観光客からみた時、移動

方法の選択肢は多くあつたほうがよい。現在、富山～高山間の直通バスが運行されていないが、今後強化する必要があるか。

◆市長

答 ①JRでは、安房ト

ンネル開通や東海北陸自動車道の全線開通など道路整備網の拡充により、特急列車の輸送量が平成3年と比べて約4割と激減しており、なかなか要望に応える状況ではなく、特急ひだの延伸及び新型車両の導入、高山駅以北のスピード化はできない。新幹線との乗り継ぎについては利用者に便利になるよう検討したいとの回答であつた。

②飛騨市では、レール

マウンテンバイクや里山サイクリングのユニークな体験プログラムの提供、全国鮎コンテストで準グランプリに輝いた宮



工事中の富山駅舎

川のおいしい鮎の発信、飛騨産エゴマ商品の開発など、飛騨市ならではのおもてなし素材をツアーに組み入れ、PRをしていきたいと考えている。

また、富山市観光部局との連携を密にすることになり、現在、協力しながら連携事業について検討を進めている。

③新幹線の開業により、交通体系が大きく変わるが、開業に合わせた道路整備は雨量規制区間のある国道41号、国道360号には難しいが、富山を含めた道路整備の期成同盟等々での要望活動を進めていく。また、しっかりと対応できる体制づくりも必要と考える。

問 子宮頸がんワクチン接種について

答 ワクチンの積極的勧奨は差し控える



谷口充希子 議員

問 子宮頸がんは子宮の

入り口にできるがんでは

ぼ100%が性交渉で感

染します。そのワクチン

答 厚労省は6月14日、

子宮頸がん予防ワクチン

問 シルバー世代の自律について

答 設備の充実を検討する

問 県内市の中で高齢化

率1位34・5%の飛騨市

は27年頃がピークと推測

され高齢者の自律が喫緊

の課題です。骨や関節、

筋肉など体を動かす為に

必要な運動器が加齢によ

り衰える障害を「ロコモ

ティブシンドローム」通

答 全国の「ロコモ」認

知度は、約27%。日本整

接種の積極的な勧奨を差し控えるが、希望者には接種できる環境を整えるとする方針を示した。

市は、方針に沿って勧奨済みの保護者等に説明資料を送付し、医療機関には副反応の報告が適切に行われるよう周知する。

中学校での命の大切さを学ぶ授業のほか、がんの早期発見・治療のため子宮頸がん検診等のチラシを成人式で配布し、啓発している。



形外科学会が5月末に発表したロコモ度テストなどの実施について資料等を参考に、普及啓発も含めて具体的に検討する。

神岡町には筋力アップ機器等が設置済み。他の町の設置も検討する。今後、設備とソフト事業の組み合わせで市民全体の体力増進を目指す。

問 「飛騨とらふぐ」で町おこしを

答 「飛騨とらふぐ」が飛騨市の特産品に成長でき、よう商工会と連携し積極的に支援する



中嶋 国則 議員

旅館や居酒屋などで売り出されている。市は、観光客の誘致や経済効果を上げるため積極的に支援できないか。

問 地元有志で作る「飛騨とらふぐ研究会」が3年前から試行錯誤して、養殖に成功し、今年1月から飛騨市及び高山市の

◆ 柏木企画商工観光部長
答 旧鷹狩保育園を「飛騨とらふぐ」の養殖場として3年間無償貸付した。「とらふぐ」の消費

問 国の鳥獣被害防止総合対策事業について

答 国の鳥獣被害防止総合対策事業の継続要望や事業内容の変更を検討する

問 イノシシの被害が年々多くなっている。国の補助を受けて集落を囲う対策が古川町谷地区及び神岡町伏方地区に計画されている。全国的に申

請件数が多いため、補助金が減額されるとの情報がある。減額が示された場合、市が支援策を検討出来ないか。
◆ 藤井農林部長

問 耕作放棄地の解消について

答 農地荒廃防止として小規模土地基盤整備交付金や作業受託支援交付金を創設

問 飛騨市内の耕作放棄地は、面積が179haある。農地集積による大規模農家の育成は耕作放棄

地の増加につながる。水田が果たしている多面的機能を守るため、小規模或いは兼業農家によ

推進・販路拡大については、古川町商工会が「飛騨とらふぐ活用実行委員会」を立ち上げ「飛騨市独自の食べ方とメニューの創作研究」「観光客や市外に向けPR戦略」「地域ブランド化に向けた販売戦略の立案」などの事業を推進する。市としても飛騨市の特産品に成長できるよう積極的に支援する。

答 イノシシ対策として

谷地区は、総事業費6,825千円に対し国から5,550千円が伏方地区は、総事業費6,975千円に対し国から5,775千円が交付される見込みである。減額の場合は、事業の継続要望や事業内容の変更を検討する。

る耕作を推進する政策を。

◆ 藤井農林部長

答 農地荒廃防止として小規模土地基盤整備交付金や作業受託支援交付金を創設した。

問 森林経営計画と山林境界設置事業について

答 境界設置は、地元区先行と簡易測量を検討



後藤 和正 議員

問 森林経営計画の基本

的な考え方、及び、フォレストの業務支援は。また、山林所有者の高齢化や代替りで境界設置事業が困難になるが森林境界明確化事業等を有効活用し積極的に進めては。

◆ 藤井農林部長
答 今後5カ年で44団地、集約化する区域面積は、9,693haを予定しているが、実際の作業予定は2,500haである。未整備の人工林間伐を優先し、天然林における助成制度は控えていたが、本年は試行的に実施し検証を行う。その動向を注視しながら取り組んでいきたい。

問 保育行政において公営と民営は公平か。新たな保育園整備計画の策定を

答 不公平感はない。格差ができれば再検討。新たな保育園整備計画の策定を検討

問 公立保育園では画一的な保育しかできないが、民営化によって職員の独自性を生かした保育内容にできるとして多様化するニーズに 대응するために市は民営化を進めてきた。

◆ 谷澤市民福祉部長
答 現段階では、不公平感はないと思う。但し、今後保護者のニーズに伴い民営の保育サービスが拡充していくのであれば、そのニーズに 대응べく公立保育園もその格差を埋めるように努力し、格差が埋められないのであれば公立保育園の在り方

計画を策定すべきでは。古川町での地域割りによる公営と民営の違いは公平であるか。新たな保育園整備計画を策定すべきでは。

飛騨市でも、森林整備計画の策定、森林経営計画の認定等に飛騨森林管理署及び飛騨農林事務所の2名の準フォレストに指導を受けている。

山林境界設置事業については、一つの手法として杭相当金額を市が負担して地元区に先行して杭を打ってもらう方法と、森林境界明確化加速化事業を取り入れつつ、広葉樹部分については市が負担し簡易測量をする方法を検討する。

について再検討する。

新たな保育園整備計画は、平成26年度に河合保育園整備をもち、一連の現行の整備計画（合併前の古川町・神岡町の保育園整備計画、平成19年度及び21年度飛騨市保育園整備計画審議会の答申に基づくもの）が終了する時点で、今回の指定管理者の事業評価も実施し、ニーズの確な把握に努めながら、公立と民営も含めて策定を検討したい。

問 指定管理施設の諸問題にどう迅速に 대응するか

答 市の責任で行うものと指定管理者が行うもの両方で迅速に対応する



籠山恵美子 議員

問 ①指定管理料の支払い規定はどんなになっているか。

②民営化したということ、施設は民間商法などは、

問 数河地区で起きている産廃処理場問題について問う

答 民間が独自にすすめるもので、市は地域住民の意向を尊重する

問 ①昨年11月頃から古川町数河地区で表面化している市内業者の産廃処理場計画について、市が把握していることをすべて市民にあきらかに。

②関係部職員が現地での業者説明に臨席しているが、その意図は何か。

③市の立場と見解はどのようなものか。

④市が出す焼却灰の自区処理の展望と、この計画はリンクするの。

はねかえるのか。
◆柏木企画商工観光部長
答 ①年4回に分けて受付後30日以内に支払う。

②大規模改修は市の責任で行い、緊急的な小修繕は迅速かつ弾力的に指定管理者で対応する。

③指定管理の会計では翌年度に余剰金を繰り越す考えはない。黒字分を翌年度の管理料と相殺したり、特別な配慮はしない。

面積4万㎡、容積80万㎡の産廃・一廃の管理型処分場の建設である。数河区の大勢は反対の意向だと聞いており、市としてはこれを尊重する。

④現在は問題なく焼却灰を業者委託処分しており、処分場の建設計画は無い。今回の計画は民間が独自に進めているものである。

⑤数河区は伝承文化、農畜産業、スポーツ観光産業、そして水源地として重要な地域。数河の声に耳を傾け、一緒に地域の活性化を考えて参りたい。

問 地方自治と地方財政を守るために、飛騨市職員の給与を削減してはならない

答 地方自治の根幹を揺るがし財政の自主権を侵害することに強く反対する



山下 博文 議員

問 安倍内閣は、国家公務員で行われている給与の臨時削減を地方公務員にも「要請」することを閣議決定した。このことは地方自治をないがしろにするものであり、地方交付税の機能を否定するものである。また自治体における労使への不当介入であり、地方経済にマイナスの影響を与える。断固反対するが、市長の見解と決意を本会議で表明されたい。

◆市長
答 県の市長会で「国が

問 社会体育施設の保守点検及び修繕について

答 抜本的な改修が必要と判断されれば財源措置をとり改修する

問 坂巻野球場は地域住民の野外スポーツ活動の拠点であり、硬式・軟式の野球はもちろんソフトボールなど様々な利用がある。この照明器具の1灯が落下した。野球連盟は試合中に照明が落下して事故が起きれば、今後公式な野球の試合は許可されないと危惧している。早急に点検補修をさせる。

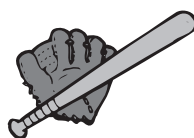
答 坂巻野球場は昭和61年に建設された。照明器具の点検は、数年に一度のランプ交換や光軸調整の際に簡易的に行っている。平成18年には施工業者が点検しており、その結果は投光機や安定器

に錆の発生、取付け金具に腐食が進んでおり設備全体が老朽化していることであった。現在照明器具の点検を行っており、抜本的な改修が必要と判断されれば財源措置をとり改修をする。

行なった地方公務員給与の減額措置要請と地方交付税削減は、地方自治の根幹を揺るがし、地方の財政主権を侵害するもので断固許されるものでない」と決議した。

飛騨市はこれまで職員を百二十一一人削減し、給与も人事院勧告を完全実施してきており、適正な給与体系を実現してきた。よって職員の給与削減は行わない。

桜ヶ丘体育館等その他の社会体育施設の筋力トレーニング器具については今後、全てにおいて定期的な点検を行うよう対応を進める。



一般質問

問 今すぐやらなければならない対策について

答 「訪れてみたい飛騨市」に変え新たな仕組みづくりの議論から



野村 勝憲 議員

問 今年のゴールデンウィークの飛騨圏域の入り

込み客数は前年比20%増。高山・下呂・白川が大きく伸びず中、飛騨市は約18%マイナス。次から次と報道された裁判記事等が観光面にも影響していないか。今すぐ観光客下落に歯止めを

問 今後の多角的で攻めの観光戦略について

答 地域特性を活かした広域での商品づくりを

問 岐阜県の観光政策は多角的観光戦略、高山市も目標を定めた戦略で、観光動態調査の結果をもとに次の誘客活動等に生かしている。飛騨市は広

域観光をすすめる場合、どのエリアと何をテーマにどんな成果を得るか。

答 飛騨圏域で面的に協力連携する部分の活用と

問 飛騨古川まつり会館の改善対策について

答 飛騨市の観光が抱える根本の課題解決から

問 今、NPO運営のレールマウンテンと民間運営の里山サイクリングの利用者が大幅増で好評。市直営の飛騨古川まつり会館のここ3年の入館者は年間2万5千人

前後で危機的状況。まず3万人回復させる改善策は自身の経験から誰でも出来る組織戦が有効と思うが。

◆市長
答 まつり会館はさくら

かける対策を取るべきと考えるが。

◆市長

答 私も議員同様、高山市長のトップセールスは高く評価。観光客下落に歯止めをかける早期対策の必要性も理解できるが、「訪れてみたい飛騨市」に変え、儲かる観光、地についた観光へと仕組みづくりを構築させたい。

飛騨市でしか体験できない観光資源を使って差別化・特色を前面にPR。成果目標は観光が産業として成りたつ為に、観光事業者が相当の覚悟で宿泊客数や観光消費額の増につなげてもらいたい。

ブームの166万人の入込み客を支え先駆的な役割を担った。その間行政は観光が産業として根づく仕組みづくり、次の一手を打たなかったことに素直に反省。開館以来22年となり役割を終えつつあるまつり会館のみ論ずるのではなく、根本の課題から議論したい。

問 将来に夢のある決断を

答 NPOと話し合っていく



高原 邦子 議員

問 神岡のレールマウンテンバイクは日本鉄道賞の

特別賞を受賞し、テレビ等マスメディアに登場し、頑張っているが、鉱山駅以北への活用延伸等その要望に對してどのように考えているのか。市は必ず安全を出して、100%安全

問 市営住宅への考えは

答 新たな住宅建設は慎重に

問 人口減少をくい止める施策には住宅政策もある。市営住宅への応募状況・促進住宅への対応・高齢者の住環境対応は。

注いでいる。市の基盤整備部と市民福祉部は住宅政策で会合を持ったことがあるのか。

◆柏木企画商工観光部長
◆川瀬基盤整備部長
◆谷澤市民福祉部長

問 改修時等には洋式トイレに

答 洋式トイレを採用していく

問 公衆トイレの状況は、その町の清潔度や生活文化度の尺度にもなり、重要な場所である。冬期間閉鎖の場所も気候

によつては早く開放してもよいのではないか。管理体制は、職員の見回りは。高齢者からの要望に洋式化があるが如何か。

はこの世にはない。今ある障壁を取り除いて事業にとつて前向きな、夢と希望の持てる支援を是非とも考えていただきたい。

◆市長

答 安全基準はないが、国家賠償法の規定がある、国等による観光振興施策により安全対策が施される場合は検討をする。

答 平均3.2倍、2.5倍の応募状況。促進住宅はH33年度までに譲渡又は廃止が決定している。住宅需要と供給のバランスとコスト面を考慮して結論を出す。部を超えての議論はしていないが、高齢者の住宅改修施策として「いきいき住宅改善事業」を実施している。

◆石腰教育委員会事務局長
答 冬期間閉鎖もあるが、気候に合わせて開放している。地元などに委託しており、故障時には職員がパトロールしている。坂巻野球場トイレの建て替えを予定している。

問 指定管理施設の今後の方針は

答 専門家を交え議論をし結果を出す



前川 文博 議員

問 ①昨年指定管理施設について附帯決議をして

いるが、今後の方針とスケジュールは。②指定管理料の算定基準はどうなっているのか。③管理料と補助金が出ているがなぜか。④指定期間を5年間に統一できないか。

問 飛騨市市営バスの運営について

答 住民目線に立ち基礎から考える

問 ①民間との格差、地域間の格差が生じているので総合的に検討することであるが、今回再構築を図ること

あるが、市の方針は。②見直しは、単年度で終わるのではなく高山市のように数年かけて完成させる計画はできないか。

◆小倉総務部長

問 ホームページ情報期間の統一化とネット管理

答 素早い対応をするので連絡をほつ

問 ①市の顔であるホームページで、情報の掲載期間に規定はあるか。戸籍の窓や入札情報など、どのような管理をしているのか。②各課で情報発信ができるのはいいいが確

認はどこでしているのか。③フリースポットで特定利用者が長時間使用していることはないか。

◆柏木企画商工観光部長

答 ①原則戸籍の窓は死亡1週間・出生と結婚は

◆柏木企画商工観光部長

答 ①専門家も交えた議論をしていく。その結果では、用途変更、一部廃止、全部廃止も出てくる。

②利用料金収入、管理運営費を算出基準としている。赤字の翌年に増額するものではない。③当初想定されていなかった管理経費増額が見込まれたため。④3年と5年の2パターンで今後行う。

答 ①飛騨市にあった交通体系を基礎から検討し

なおす。市営バスだけではなく、濃飛バス、タクシー、JRなどの民間を活用し、利用しやすい運行体系を考える。②今後の状況を見ながら検討していく。

1ヶ月となっている。入札関連情報の表示については2年度分の掲載がされている。②各課で行っているが、最終的な管理は情報戦略室で行う。③現在のところ特定利用者の長時間使用は確認できていない。

問 高齢者介護保険事業の取組みについて

答 高齢者を地域全体で支援できる体制整備と介護予防に努める



洞口 和彦 議員

問 飛騨市の高齢率は33・6%と3人に1人が

高齢者となっている。今後も高齢化が進み、平成52年には45%を超えると予想されている。元気な高齢者の生きがいと自立に関する施策が飛騨市の緊急の課題である。今ま

での取組や問題点と今後の取組について伺う。①第5期介護保険事業計画の進展具合は。②介護老人施設(特別養護老人ホーム)の整備状況は。③移送サービスの取組は。④24時間対応の定期巡回サービスや随時対応サービス創設の進展具合は。⑤介護保険料と介護給付金との関係は。

◆谷澤市民福祉部長

答 ①市内の高齢者等の

問 飛騨市耐震改修促進計画について

答 80%の耐震化率。今後も必要な施設の耐震化に努める

問 公共施設や防災拠点施設の耐震化は、市民の安全確保や被災時の対策活動の拠点として重要で

と山田生涯学習館校舎の対策は。④民間防災拠点施設の耐震化の取組は。

◆川瀬基盤整備部長

す。飛騨市耐震改修促進の取組を伺う。①市有施設の耐震化の現状は。②耐震性の不十分な施設の今後の対応は。③神岡東生涯学習館校舎

答 ①平成24年度末で耐震化率は80%。②将来にわたる利活用計画等の再検証を行い、施設の利用頻度や重要度などから優先順位付けを行い、財政

状況から、孤立しがちな高齢者世帯などを地域で支援できる体制整備や、介護予防事業の充実に向けている。②市の施設サービスの受給率は県内トップクラスだが、待機者はある。今期計画の中に特別養護老人ホームは二十床増やす。③予約制だが、対象者・場所等が限定されない民間の福祉タクシーが始まった。④経営や人員確保の困難さから全国的にも事業所開設が進んでいない。⑤高齢者人口の増加により介護給付費も増加し、保険料値上げも避けられない見通し。

状況に照らしながら必要な施設の耐震化を図る。③両校舎とも施設規模が大きく耐震工事に膨大な経費が必要です。地元関係者及び各種団体のご意見を聞きながら、取壊しを前提とした検討を進めます。④耐震診断費、耐震補強工事に助成する制度を利用して耐震化率の向上に努めている。

一般質問

問 空き家対策について

答 実績をあげている民間事業者との連携をとり活用を図る



池田 寛一 議員

問 民間で調査された飛騨市における空き家状況を見ると、古川町266戸、神岡町404戸、河合町32戸、宮川町44戸、市全体で746戸、全体戸数の9%を占めるといふ結果が出された。これまで周辺地域の廃屋対策に関心が偏りがちであったが、街中にこれほど多くの空き家が存在するこ

とになると、市の中心部、心臓部であるだけにその対応が急務である。そこで次の事項について伺う。①空き家が増加する要因を、どう捉えているか。②空き家の増加は、市にとつてどのような影響を与えているか。③所有者の確認はできているか。④空き家の活用を含め、市はどのような対策を考えているか。

◆ 柏木企画商工観光部長

答 ①最大の要因は人口減少と、若者が戻ってこないことにある。②防犯

問 市職員採用のあり方について

答 合格者辞退のために採用を断念

問 飛騨市の健全な行財政運営と、他の自治体に負けない市民サービスのためには有能な人材が求められる。トップがどんなに素晴らしい発想や目標を掲げて、それを市

民とともに実行するのは職員である。そのためには有能な職員を常に確保しておくことが求められるが、平成25年度的一般職員の募集に対し、採用がなかった

面では不審火、盗難等の犯罪を誘発する危険がある。防災面においては、地震で倒壊し隣接する家屋に被害を与えること等が危惧される。また、何よりも空き家が増えるということは住民が減るということであり、地域力の低下に繋がる。③防災の観点から調査したデータはあるが、所有者の確認はできていない。④空き家バンクのような形を模索するとともに、民間事業者で、空き家を利用し都市部の企業の事務所として貸し出しを行う等実績をあげている団体もあり、連携をとり活用を図っていききたい。

のはなぜか。

◆ 小倉総務部長



答 昨年、上級職の最終合格者として一人の方の合格内定通知を出したが、辞退の申し出があったため、検討の結果、採用を見送った。

6月定例会の提出議案等における各議員の賛否一覧

※これ以外の案件等は全会一致で可決等されています。

議 案 名 等	議 員 名	前川 文博	中嶋 国則	田中 清安	洞口 和彦	野村 勝憲	後藤 和正	福田 武彦	菅沼 明彦	内海 良郎	森下 真次	高原 邦子	谷口 充希子	天木 幸男	葛谷 寛徳	山下 博文	池田 寛一	籠山 恵美子
案第84号 飛騨市保健センター条例の一部を改正する条例について	原案可決	15:1	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	×
請願第1号 TPPへの参加に反対する請願	原案否決	1:15	×	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	○
請願第2号 原発再稼働を止め、「即時原発ゼロ」に踏み出すことを求める請願	原案否決	1:15	×	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	○

※○は賛成、×は反対

※議長は裁決に加わりません。但し可否同数の場合は議長裁決となります。

9月定例会の予定 議会の傍聴にお越しく下さい

9月 9日(月) 本会議(開会、提案説明)
17日(火) 本会議(一般質問1日目)
18日(水) 本会議(一般質問2日目)
19日(木) 本会議(一般質問3日目)
20日(金) 常任委員会

24日(火) 予算特別委員会
25日(水) 決算特別委員会1日目
26日(木) 決算特別委員会2日目
27日(金) 決算特別委員会3日目
10月 1日(火) 本会議(委員長報告、質疑、討論採決、閉会)

※日程は変更される場合があります。



鎌村 邦子さん

子育て支援

「三人目は？」と聞くと「ええっ？」私の母乳育児相談室に来院されるお母さんは答えられます。飛騨市には不妊治療費助成、産婦一か月健診や母乳育児相談費の助成などがあり何よりも三人目から保育園料は無料です。また、仕事をもっているも育児休暇・未満児保育・勤務

古川町 鎌村 邦子



若田 節子さん

心に響くこと

「ハア、ヤッサイ、ヤッサイ」陽気な掛け声と共に、リズムカナルな手踊りと笠踊りが始まります。

私は、宮川町に伝わる踊り「古大尽」を町の伝統芸能保存会で、小学校の有志の子供達と練習しています。基本を意識し

宮川町 若田 節子

市民の声



清水 文野さん

大好きな牛とともに!!

河合町の飛騨かわい牧場に勤めて、今年で5年目になります。作業も自分なりにできるようにりましたが、1頭1頭が違うので、悩みは尽きず、牛飼いは一生勉強だなあ、

河合町 清水 文野



松下明日香さん

飛騨のことば

飛騨の好きなところは、豊かな緑と、なんと言っても方言。心に優しい飛騨のあたたかい人たち。「まめにしとったかな」なんて言った時には、人との距離がぐっと縮まる。

神岡町 松下 明日香

と思う毎日です。

最近、猫とヤギを飼いはじめました。どちらもよくなついていて、とてもかわいいです。牛や動物達に癒される毎日ですが、最近、牛飼いをやめる人が増えた気がします。高齢化や後継者不足が原因かと思いますが、若い人たちにでもっと牛飼いの魅力を知ってほしいです。私の夢は、一生牛飼いです。ばあちゃんになっても牛飼いができれば幸せだなあと思います。

その瞬間に、地元っていいなあ、と感じます。

地域や世代で違いはあるけれど、共通するのは、何となくほっとする、という点。大学を卒業して四年ぶりに住み始めたものの、やっぱり自然と飛騨弁を使いこなす自分に、地元へ戻ったことを実感させられました。

今度は私たちの世代が、飛騨の良さや面白いところを伝えていく番。この「ぬく」とい言葉、大切に使い続けたいと思います。

編集後記

日照りが続けば雨が恋しく、雨が続けばお日様が恋しくなる。人は勝手なものである。話は変わって、近頃の天気予報は、二、三日先までならかなりの確率で当たるようになりました。これはかの蓮坊さんで有名になったスーパーコンピュータによるところが大きいようです。

日本の天気予報は明治8年(1875年)6月1日から始まったそうです。ちなみに当日の予報は「全国一般、風の向きは定りなし、天気は変り易し、但し雨天勝ち」だったそうです。現在とは隔世の感があります。ただ、いくらコンピューターが進歩しても日々の地道な観測の積み重ねがなくては予報はできません。

飛騨市が誕生してようやく十年を迎えます。次代を担う子供達が誇りを持てる飛騨市づくりを進めるには、現代に責任を負う我々が一步一步着実に前へ進めることが重要だと痛感しています。

(田中 清安)